

「ディグダグ ディギング ストライク」参考資料

～ストーリー～

AD20XX年に突如地底から湧き出した謎のブロック事件をはじめとして数々の難事件を解決したホリ・ススム。彼は最高の穴掘りに送られる称号「ミスタードリラー」に最も近い者として、街で大人気になっていました。

これに面白くないのが父であり師匠でもあるホリ・タイゾウです。

ディグダグ事件、南国島作戦をたった一人で成し遂げた彼でしたが、人の記憶なんて儂いもの。みんなはすっかりホリ・タイゾウのことを忘れてしまっていたのです。

そんなある日、ホリ家に一本の電話がかかってきます。

「こちらホリネシア政府です！ 助けてください！ 正体不明の怪獣が国中で暴れているのです！！」

それは世界の英雄ホリ・ススムに助けを求める電話でした。

「むむむ、ワシだってまだまだ現役。ススムになんて負けておれんわい！」

突然の電話にホリ・タイゾウの穴掘り魂……と、少しのジェラシーが燃え上がります！

果たして、ホリ・タイゾウは事件を解決し、もう一度スターになることができるのでしょうか…！？

■「ディグダグ」とは…

1982年にアーケード用として発売されたアクションゲーム。地中を掘り進み、敵をポンプでパンクさせるか岩でつぶして倒すという斬新なアクションにシンプルな操作性。主人公“ディグダグ”や敵の“プーカア”“ファイガ”といった魅力的なキャラクター。そして耳に残る印象的なBGMとが相まって一世を風靡した作品。その後、1984年にMSXへ、1985年にはファミコン用と、家庭用ゲームソフトとしても発売し人気を集めた。



「ディグダグ」ゲーム画面



「ディグダグⅡ」ゲーム画面

■「ディグダグⅡ」とは…

1985年にて「ディグダグ」の続編としてアーケード用に発売された作品。地中が舞台の「ディグダグ」から一転し、舞台は海に浮かぶ島。島のいたるところに打たれた杭に向けてドリルでヒビを入れ、島を崩して敵ごと沈めるという大胆なアクションゲーム。「ディグダグ」とはひと味違うパズル的要素が人気を集めた。1986年にファミコン用ソフトとしても発売。

以上